



おへそ

多久市立 東原庫舎中央校（義務教育学校）

学校便り No. 6 令和6年7月19日

★学校教育目標 夢に向かって生き生きと輝く児童生徒の育成

★学校スローガン 夢を現実（かたち）に！チャレンジ！中央校！

文責 校長 田 代 豊 樹

1 学期が終わります 明日から夏休み

今日で1学期が終わります。終業式で子どもたちに話したことをお伝えします。

この1学期、子どもたちは71日間、登校しました。今年の中央校の全校児童生徒の数は、767人です。767人一人ひとりが頑張ったことはそれぞれ違いますが、この71日間で、一人ひとりそれぞれが成長しています。1学期を終えるにあたり、まずは一人ひとりがこの1学期の学習や生活を振り返り、がんばって成長できたところやもう少しがんばりが足りなかったところを確かめほしいです。そして、今夜の晩御飯の時に、お父さんやお母さん、家族にこの1学期、自分が頑張ったことを話して聞かせてほしいと伝えました。

また、1学期の始業式で紹介した今年の中央校のスローガン「夢を現実（かたち）に！チャレンジ！中央校！」を確認し、1学期を終えるにあたり、もう一度、自分の夢や目標を再確認することや修正することの必要性等について話しました。特に、9年生にとっては、部活動を引退する生徒達もいて、卒業に向けて、受験に向けて、目標の再設定が必要な時期を迎えます。自分が目標にしてきた山を登りきった時には、また新たな目標とする山や景色が見えてきます。一息ついたら、新たな目標に向かって歩みを進めてほしいです。

最後に、私から子どもたちに夏休みの宿題を出しました。宿題のテーマは「続ける」です。二つの「続ける」を宿題に出しました。

1つ目の「続ける」宿題は、自分のためになることを1つ決めて37日間続けることです。例えば、読書、漢字を1ページ書く、毎日タブレットドリルをする、ジョギングをして身体を鍛える等、何でもいいので自分のためになることを1つ決めて続けること。

2つ目の「続ける」宿題は、家族のためや地域の中の人のためになることを一つ決めて37日間続けることです。例えば、お手伝い、家族のために1日一品料理を作る、近所の人に会ったときに自分から挨拶をする、近くの公園のごみ拾いや掃除をする等なんでもOKです。

この宿題のポイントは「続ける」こと、そして、最後までやり通すことです。根気強く取り組み、やり遂げることにチャレンジしてほしいと伝えました。ぜひ、ご家庭でも子どもたちに声をかけて励ましてください。

明日から長い夏休みに入ります。願うことは子どもたちの安全と安心、健康です。この夏休み、子どもたちが健やかに過ごせますよう、家庭や地域でのご指導、見守りをお願いいたします。保護者皆様、地域の皆様、この1学期、本校教育活動へのご理解とご支援、誠にありがとうございました。これから暑い日が続きます。くれぐれもご自愛のほどお祈り申し上げます。

吹奏楽部ミニコンサート



昨日、昼休みの時間に、吹奏楽部の子どもたちが前期課程校舎の多目的室でミニコンサートを開いてくれました。演奏曲は、現在、練習に取り組んでいる「レ・ミゼラブル」「Bling-Bang-Bang-Born」の2曲を演奏してくれました。2曲目の「Bling-Bang-Bang-Born」はアニメの主題歌にもなっている曲で、多目的室横の中庭で遊んでいた子どもたちも集まってきて、楽しそうに踊りながら歌っていました。こうやって、後期課程の子どもたちの活動を前期課程の子どもたちが間近で見ることができるのも義務教育学校ならではの良さです。吹奏楽部の子どもたちにとっても、たくさんの人に自分たちの演奏を披露できる機会は励みになります。

吹奏楽部は、7月29日(月)佐賀県文化会館で開催される佐賀県吹奏楽大会に出場します。練習で更に演奏に磨きをかけ、蓄えた力を余すことなく発揮してくれることを期待します。応援よろしくお願いします。